

北九州市立大学の新学部設置の状況報告について

北九州市立大学（以下、「大学」）が小倉北区の旦過地区に設置する（仮称）情報イノベーション学部について、現在の状況を報告する。

1 新学部設置の経緯

（1）国（文部科学省）の支援の活用

- ・令和5年5月、大学が国の「大学・高専機能強化支援事業」に申請、9月に交付決定。
（申請時点 全体事業費：約20億円、工事期間：約12か月）

（2）大学における候補地選定の経過

- ・大学において新学部の設置場所の調査、検討を実施。
- ・令和6年1月、大学から市に対し、小倉都心部での新学部設置に関する支援の要望書を提出。
- ・令和6年2月、旦過市場と大学の関係者の間で意見交換会を実施。
- ・令和6年3月、旦過市場から大学及び市に対し、市場への新学部設置に関する要望書を提出。
- ・令和6年5月、大学は新学部の設置場所を旦過地区に決定。
※令和6年3月～5月、総務財政委員会に報告。（3/21、4/24、5/22）

（3）新学部棟整備に向けた取組

- ・令和6年6月、大学において基本設計を実施。
- ・令和6年12月、大学及び旦過総合管理運営(株)※（以下、「旦過総合」）、旦過市場協同組合の3者により、市場と大学が相互に連携・協力することを定めた基本協定を締結。※市場関係者が設立した市場関係の建物の管理運営等を担う会社

2 基本設計の実施結果

- 建設場所：小倉北区魚町四丁目
- 事業主体：大学及び旦過総合
- 規模構造：地上5階建て、鉄骨造
- 主要用途：大学及び商業施設（1階：店舗、2～5階：大学）
- 延床面積：3,944㎡（店舗：379㎡、大学施設：3,565㎡）
- 全体事業費：約38.7億円
- 工事期間：約20か月
- 主な施設：教室（大、中）、研究室、教員室、事務室、
学生交流スペース、企業・地域等との連携スペース など

※具体的な金額や工期などについては、実施設計等で詳細に検討する

3 整備費用(見込)

- ・整備費(約38.7億円)は建物の専有面積等に応じて、大学と旦過総合にて負担。
大学負担分 約36.5億円(内訳:国補助金13.3億円、大学及び市23.2億円)

4 今後のスケジュール(予定)

- ・令和7年6月～ 公共事業評価
- ・令和7年7月～ 実施設計
- ・令和8年4月～ 建築工事着手、新学部の認可手続き
- ・令和9年4月～ 新学部開設

参 考

1 新学部の概要(予定)

- (1) 学部名 (仮称)情報イノベーション学部
- (2) 入学定員 118名(収容定員 472名)
- (3) 学科名(入学定員)
 - ①(仮称)情報エンジニアリング学科(入学定員68名)
 - ②(仮称)共創社会システム学科(入学定員50名)

2 大学での企業連携の取組

- ・市内IT企業等と連携協定を締結。(令和7年5月現在で7件、10社)